

-는 바람에

～したせいで（予想外の出来事）

突然の出来事が原因で悪い結果になったことを表します。탓에 より偶然の色が強く出ます。

■ つけ方

状況	形	例
動詞のみ	-는 바람에	자다 → 자는 바람에
ㄹ 語幹	ㄹ が落ちる	울다 → 우는 바람에
過去形	つけない	졌는 바람에 (×)
形容詞	つかない	추운 바람에 (×)
悪い結果のみ	よい結果には使わない	성공했다 (×)
分かち書き	바람 は名詞	자는 바람에

■ -(으)ㄴ/는 탓에 とどう違うか

予想外の出来事が原因であることを示します。늦잠을 자는 바람에 지각했어요 (寝坊したせいで遅刻しました)。

偶然性が強く出ます。늦은 탓에 が「遅れたのが悪い」と責任を問うのに対し、자는 바람에 は「うっかりそうってしまった」という含み。言い訳として使いやすい形です。

過去形をつけません。졌는 바람에 ではなく 자는 바람에 です。文末が過去形でも変わりません。

動詞にしかつきません。形容詞は状態なので「突然起こる」ことがないからです。

■ 例文

- 1 늦잠을 자는 바람에 지각했어요.
寝坊したせいで遅刻しました。
- 2 갑자기 비가 오는 바람에 다 젖었어요.
急に雨が降ったせいで全部濡れました。
- 3 전화가 오는 바람에 이야기가 끊겼어요.
電話が来たせいで話が途切れました。
- 4 버스를 놓치는 바람에 걸어왔어요.
バスに乗り遅れたせいで歩いてきました。
- 5 너무 서두르는 바람에 지갑을 두고 왔어요.
急ぎすぎたせいで財布を置いてきました。
- 6 공사를 하는 바람에 길이 막혔어요.
工事をしているせいで道が混みました。

■ 紛らわしいもの

-(으)ㄴ/는 탓에
責任を問う色があります。바람에 は偶然の出来事です。
늦은 탓에 (責任) / 자는 바람에 (偶然)

-느라고
自分の行動に時間を取られた場合です。바람에 は予想外の出来事です。
자느라고 (自分の行動) / 자는 바람에 (うっかり)

-아서/어서
一般的な理由です。바람에 は突発性を強調します。
늦어서 (一般) / 늦는 바람에 (突発)

■ まちがえやすい点

- × 잤는 바람에 지각했어요.
○ 자는 바람에 지각했어요.
過去形はつけません。
- × 추운 바람에 감기 걸렸어요.
○ 추운 탓에 감기 걸렸어요.
形容詞には使いません。
- × 열심히 하는 바람에 성공했어요.
○ 열심히 한 덕분에 성공했어요.
よい結果には 덕분에 を使います。